

葦原中だより

学校だより

5月号

在籍

生徒数

5月1日現在

1年 81名

2年 103名

3年 99名

にじいろ学級

7名

学校所在地

〒356-0001

ふじみ野市川崎

310番地

★令和7年度入学式

桜の花が満開を迎えた4月8日、本校第55回入学式が多数のご来賓の皆様や保護者・ご家族の皆様のご参列をいただき、盛大に挙行されました。

大きな拍手で上級生や保護者・教職員らに迎えられた新入生82名は立派な態度で式に臨みました。校長式辞やPTA会長祝辞の話を聴く姿勢や担任の先生から呼名された際の気持ちのよい返事など中学校生活に夢や希望を抱く姿が感じられました。

何よりも在校生たちの歓迎の歌「大地讃頌」は圧巻の歌声を披露し、聴くもの全ての人の心を揺さぶるものでした。保護者の中には涙する方もおられ、葦原中学校の在校生の素晴らしさを伝えられた事を誇りに思いました。新入生の今後の活躍を期待しています。

実体を高めること

校長 山崎 祐一

50年ほど前の話です。中学校時代の「遺伝」の授業の中で理科の先生がこんな話をしてくれました。「ケネディー家とマーチン・カリカック家の家系図を見て下さい。ケネディー家の一族は皆、政治家や大統領や弁護士になっています。マーチン・カリカック家の一族はほぼ全員犯罪者になっています」・話を聞きながら遺伝とは親子や兄弟は不思議と似てくるもの、また定められた運命の如く親や先祖が歩んできた道を自分も歩むもの・当時は好奇心や恐怖心いっぱい先生の話聞いていました。

50年後の今、私は親と同じ職業を歩んではいません。父は商社に勤務し海外生活や貿易業務が主でした。私は教育公務員として学校に勤務する教員人生を選びました。しかし改めて振り返るとなぜか職業は違っても管理職としての立場やこれまでの体質や病歴、ものの考え方や感じ方などがとても似ている事に驚いています。また自分の祖父も小さなお店の経営者であった事や同じ体質や病歴等を母から聞きました。

私たちは親や先祖から続くその家族が持つ実体の中で生まれてくると思う様になりました。短気な人やおとなかな人、自然と人が集まる人や不思議と人が離れていく人・それぞれの家族が持つ良し悪しの実体はDNA物質や日常の心遣いや言動により今後も脈々と続いていくのでしょうか。

私たちの日々の言動や心の動きは、定められたDNA物質とは違い、自ら意思で変える事ができます。誰に対しても優しく誠実な姿や夫婦・親子が温かな心を通わす家族円満な姿など親として人として当たり前の姿を見せる事は子々孫々にまで大きな影響を与えると思えます。最先端の科学や知識から笑われそうですが、その家族がもつ考え方や感じ方にも目には見えないDNA物質が存在すると思っています。誰も見ていないからといって法律や規則を破って得する事やSNS等で人を誹謗中傷し批判する事、夫婦や近隣同士で争いが絶えない事・こうした生き方は私たちが思う以上にその家族が持つ心の道に悪い影響を及ぼし、家族の実体を確実に貶(おとし)めている様に思えます。私たちがこの事実をもっと重く受け止めるべきなのかもしれません。

ある雑誌にこの世に大きく貢献した偉人の家系を調べ、成功するための秘訣や共通点を見つけ出す調査結果が載っていました。結論は共通する特別な秘訣や共通点はなかったそうです。しかしどのご家庭にも、常に仏壇には花やお供物が置かれ、線香の煙が絶えない光景があったそうです。親や先祖を大切にすることが、良い心の道の実体が受け継がれ、その延長線上に世の中で活躍する偉人が生まれてくる様に感じています。

もちろん努力と情熱で人生は切り開けると信じる人や運命を否定する人も多いです。ただ改めて自分を振り返る時、これまでの素敵な出会いや立場や努力も運命に従った通るべき道だった様に思えます。そしてこの世に生きる私たち一人ひとりの存在にはその人なりの任や役割があると思える様になりました。人の上に立って花咲く人、人ともに花咲く人、人を陰で支えながら花咲く人・咲く花の種類や時期は違っても親や先祖から受け継いだ諸々の実体を生かし高めていく生き方こそが自分の良さを花として咲かせる一番の近道だと分かりました。私たちがこうして存在するのにも親や先祖のおかげです。後で仏壇に線香をあげ、遅まきながら母にも優しい言葉をかけようと思っています。

(式次第)

- 開会の言葉 (教頭)
- 国歌斉唱 (参加者一同)
- 校歌斉唱 (生徒・教職員)
- 新入生呼名 (担任)
- 式辞 (校長)
- 祝辞 (PTA会長)
- 来賓紹介・祝電紹介 (教頭)
- 新入生代表の言葉
- 歓迎の言葉
- 歓迎の言葉 (在校生)
- 閉式の言葉 (教頭)

★土曜参観

4月19日(土) 本校において土曜参観が開催されました。保護者の皆様にはご多用の中、来校していただきありがとうございました。新年度を迎えて気持ちを新たに頑張る生徒の姿をご覧いただきました。また学級懇談会も同時に行われました。

★健康診断

新学期になり、各種健康診断が行われました。15日から尿検査、18日は心電図検査そして24日に歯科検診が学校医の先生方によって実施されました。本校の生徒たちは検診時の約束事をしっかりと守りながら、礼節を重んじた素晴らしい態度でした。

★新入生を迎える会

4月15日(火) 本校体育館において新入生を迎える会が開催されました。生徒会活動や委員会活動や部活動の紹介や各種学校行事の説明が行われました。特に部活動紹介では各部が工夫を凝らしたパフォーマンスにより1年生の顔に笑顔が溢れました。

★避難訓練

4月14日(月) 全校一斉の避難訓練が行われました。生徒たちは避難訓練の趣旨をよく理解し、避難経路の確認や避難の仕方を学びました。避難訓練を単に練習と思わず、緊張感のある避難訓練を今後も作っていきます。

★1年生部活動体験

4月15・16・24・30日の4日間、部活動体験が行われました。1年生たちは希望する部活動に参加し、先輩たちの指導や指示を受けながら意欲的に活動していました。1年生のサポートを丁寧に行う上級生の姿がとても印象的でした。5月1日から1年生は本入部となります。

★全国学力学習状況調査

4月14日・17日の2日間、3年生対象に全国学力学習状況調査が実施されました。3年生は真剣に取り組みでいました。学習の結果も大切ですが、どの学習内容が課題であり、どのようにして課題を解決していくかを考える機会として今後の参考にしてほしいと思います。

★埼玉県学力・学習状況調査

4月23日・24日・25日の3日間、学年ごとに県学力学習状況調査が行われました。昨年度から新たにペーパーレスの試験形態に変更された中での実施となりました。生徒たちはPCに向かい、真剣に試験を受けていました。学力の伸びが楽しみです。

★地域と学校のコラボ活動

4月19日、健全育成会・おやじの会・PTAの皆さんが教職員とともに樹木の剪定を行いました。6本の椎の木がきれいになりました。保護者や地域の皆様に心から感謝です。

※つれづれなるままに・・・

過日、奈良県で雷に打たれた中学生が意識不明の重体になるという痛ましい事故が起こりました。報道によると顧問は「雷注意報の情報が出た事を知らず、急に雨が降り雷も鳴って生徒が倒れた」と事故の原因を説明しています。雷注意報の認識の有無は別として、熱心に活動していた生徒たちの姿や部活動への日々の熱い思いを感じていた事から顧問の判断が遅れたのではないかと推測しています。

Jリーグ・バンフォーレ甲府の少年チームが過日インドネシアの大会に参加しました。予選リーグから勝ち上がり、優勝も見えてきたそんな時でした。インドネシアもこの時期とても雷の発生率が高く、その日も試合中に雷が鳴っていたそうです。その時の大会主催者はこの雷を特に問題視する事なく予定通り試合を続行させたそうです。

甲府チームはこの事実を重く受け止め、選手の安心安全を第一に考えて優勝が見えていた大会を辞退して帰国しました。選手や保護者の中には大会主催者の方針を理由に辞退は望んでいなかったかもしれませぬ。しかし自然の力を軽んじず、選手の安心安全を優先した指導者の判断に心から尊敬と敬意を表したいです。そして改めて大切な事を学ばせていただきました。

★5月の学校等の予定

- 1日(木) 1年部活動本入部
 - 2日(金) あいさつ運動①
PTA定期総会・部活動保護者会・あいさつ運動②
 - 3日(土) 短縮④・尿検査一次予備日
憲法記念日
 - 4日(日) みどりの日
 - 5日(月) こどもの日
 - 6日(火) 振替休日
 - 7日(水) 短縮④
 - 8日(木) 短縮⑤
 - 9日(金) 第1回学校運営協議会
 - 12日(月) 専門委員会
 - 13日(火) スクールカウンセラー来校日
生徒会委嘱状授与式(朝会)
 - 14日(水) 内科検診(前半)
PTA本部会
 - 15日(木) 尿検査2次
 - 19日(月) 教育実習開始(〜6/6)
 - 20日(火) PTA集金日(口座振替日)
 - 21日(水) 内科検診(後半)
通信陸上大会市内予選会
 - 26日(月) PTA運営委員会
体育祭朝練習開始
 - 29日(木) スクールカウンセラー来校日
体育祭予行
 - 30日(金) 尿検査二次予備日
体育祭前日準備
 - 31日(土) 体育祭(雨天時は短縮③)
- ※スクールカウンセラー来校日変更
スクールカウンセラーの先生は、今年度から隔週の月曜日の月2回の来校です。